2026 年 11 月 16 日

横浜ゴムおよび「YOKOHAMAまごころ基金」が インドの人身取引問題に取り組む「Torii」を継続支援

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMAまごころ基金」は 2026 年 11 月、一般社団法人「Torii」へ活動支援金を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト※として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は 80 万円となります。

※従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み

「Torii」は 2024 年に設立された人身取引／難民問題などに取り組む国際団体。認定特定非営利活動法人「かものはしプロジェクト」のインドでの事業を引き継ぎ、サバイバー（人身取引被害者）が主体となって問題解決を進められることを目指してシステムの変革やリーダーシップの育成に取り組んでいます。インドは横浜ゴムにとって、４つのタイヤ生産拠点を構える関りの深い地域であることから、「かものはしプロジェクト」に続き 2025 年より「Torii」を支援しています。今回の支援金は西ベンガル州で、サバイバーたちが子どもや若者の人身取引などの被害を防止するプロジェクト「Ibasho India Fellowship」に役立てられます。

「YOKOHAMAまごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月 1 口 100 円を天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組むNPO、NGOなどへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出することを目的に 2016 年 5 月に設立されました。横浜ゴムはマッチングギフトとして同基金の支援額と同額を寄付する仕組みとなっています。

横浜ゴムはサステナビリティ・スローガンとして「未来への思いやり」を掲げ、事業活動を通じた社会課題への取り組みにより、共有価値の創造を図っています。



子どもの中途退学防止や人身取引の予防に向け、学校と地域が連携して子どもたちを守る取り組みを進める
インド現地の行政関係者、教員、若者、Torii のパートナー団体のメンバー

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部　広報室　担当：鎌田
TEL：0463-63-0414　FAX：0463-63-0552